

三郷市を含むホットスポット地域で
子育てをしていくにあたって知っておきたいこと、
気をつけたい子どもの症状など心配もたくさん。
そこでまずは、低線量被ばく・内部被ばくの危険性について
講演会を企画することとしました。
講演者は、労働者被曝・低線量被ばくに長く
関わってこられた村田三郎医師にお願いいたしました。
是非お越し下さい。

村田三郎医師

(阪南中央病院副院長)

《講演者紹介》

村田三郎医師

- ・ 阪南中央病院 副院長
- ・ 広島・長崎の原爆被曝者の健康診断や診療、実態調査をおこなってきた。
- ・ 原発の労働者被ばく問題に長年関わり、
被ばく労働に関する労災認定に尽力してこられた。
- ・ 低線量の被ばくによる放射線障害、
内部被ばくの危険性に警鐘を鳴らし続けている。
- ・ 原発震災後に発行された
「原発震災・ニューズリール（森の映画社、藤本幸久監督）」では
No.3「被曝とは① - 体内被曝と体外被曝 -」,
No.4「被曝とは② - 子どもの被曝・労働者の被曝 -」に出演されている。

とき

7月31日(日)

開場 13:10 開始 13:30~16:00

ところ

三郷文化会館

大会議室・視聴覚室

(埼玉県三郷市早稲田5-4-1 TEL 048-957-2511)
視聴覚室で映像としても流しますので
万が一お子様が騒いでもゆっくり見られます。



資料代

500円

カンパ受け付けています

村田医師講演会

〜ホットスポットにおける低線量被ばく・内部被ばくの危険性〜

子連れ
参加可

主催：放射能から子ども達を守ろう みさと (SCR Misato)・福島老朽原発を考える会 (フクロウの会)・FoE Japan

問い合わせ 090-5214-7969(SCR Misato 田中)
scr-misato@chiekovsky.com
http://www.infopara.com/